

「なくせ！原発 安心して住み続けられる福島を！ 10・30インふくしま」参加のまとめ

11/1新潟武信(三八地労連)

1. はじめに

10月30日に開催された「なくせ！原発 安心して住み続けられる福島を！ 10・30 インふくしま」集会は、47都道府県から1万人が参加、大成功を収めました。青森県からの参加はバス3台120人の参加でした。リンゴのゼッケンと登山嚢子、「なくせ！原発、原発いらぬ！」、「なくせ！核燃、核燃いらぬ」、「大間原発おおまちがい」のアピールで、他都道府県からの参加者にアピールできたと思います。三八からの参加者は、上北・三八バスには青森県団の中では最も多い39人(他に上北・下北が4人)、弘前バスに1人、自家用車参加が3人の計43人でした。往路の学習、復路の感想発表とうたごえは、早朝から夜中までの厳しい日程の中では少し負担になったかと思いますが、有意義な一日を過ごすことになったのではないのでしょうか。バス参加の取り組みが問題なく終わりましたので、連絡会は事前の協議の通り自動的に解散となりました。新潟がバス責任者として、取り組みと経過をまとめました。

2. 経過

- 9/22(木) 福島集会県実行委員会
- 9/26(月) 相談の案内(郵送)
- 9/27(火) 10.30 福島集会三八連絡会発足の相談 ※参加目標の確認(計35人)
- 10/3(月) 10.30 福島集会三八連絡会(地労連、新婦人、民商、生健会、医療生協、年金者組合)
- 10/4(火) 連絡・案内送付(10/3 報告、県・全国チラシ、県実行委報告)
- 10/9(日) 健康まつりで問い合わせ等
- 10/11(火) 福島集会県実行委員会
上北枠の変更(10人→5人) ※三八37人(ただし民医連10を含む)
- 10/13(木) 10.30 福島集会三八連絡会(3団体3人) ※参加者確認、グランドサンピアの話題
民医連枠の変更(10人→フリー) ※八戸医療生協に確認→6+2が限度
- 10/20(木) 10.30 福島集会三八連絡会(6団体6人) ※参加者、参加要項の確認
- 10/24(月) グランドサンピア八戸に駐車を依頼(10台程度了承)→参加要項改訂へ
- 10/29(土) 福島子ども署名(5人+2人、68筆、コープあおもりりいけ店)ー八戸原水爆禁止の会
- 10/30(日) なくせ！原発 安心して住み続けられる福島を！ 10・30 インふくしま

3. 団体ごとの参加者数

革新懇1、新婦人6、生健会6、年金者組合6、平和委員会2、民医連6+2(八医労)、民商6
県教組2、東北ビル従組1、生協労連2、青銀労組1、年金者・中野夫妻2、地労連12(再掲)

4. まとめと意見

- ① 上北・三八でバス1台(ほぼ満車)を派遣したことはおそらく始めてであり、画期的な取り組みとなったことは高く評価できる。
- ② 県実行委員会の提起を受けた団体ごとの取り組みが先行、積極的に取り組まれたので、事務局の業務は調整が中心で困難はなかった。
- ③ 9/27の相談、10/3と10/20の連絡会は、それぞれ別の会議の終了後の時間帯を利用して行われたので、深い討議はできなかった。10/13の連絡会は出席者が少なかったが、参加者の見通しがたっていたため、支障は少なかったと思う。
- ④ 当初計画された旅程には無理があったが、バス会社(運転手)の協力である程度の休憩もとりながら、なんとか耐えられる旅行となった。
- ⑤ 車内の司会、学習、うたごえ、DVD上映についての評価は不明。
- ⑥ 細部についての県からの連絡が電話だったので、不安が残った(バスの枠等)。四季の里出発の時刻については県のしおりを見て初めて知った(10/25)。
- ⑦ 三八地区に「なくせ！原発・核燃連絡会(仮称)」を結成したいと思う。

5. USTREAM に集会の動画がアップされています。 <http://www.ustream.tv/channel/jcicast>